株式会社扶桑技研　SDGsの取り組み

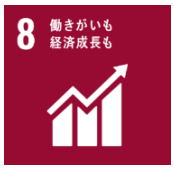
弊社は 、 主に航空機や自動車関連の製造用部品搬入に必要な緩衝容器を
3 DCADでの設計・試作・量産まで一貫して対応し、お客様の様々なニーズにお応えしております。

今回、 生産性の大幅な向上を図るべく、技術革新として先端の設備を導入して経営指標の向上に努めます。また、会社の大事な財産である社員の知識や技能の向上を図るため、資格取得等の取り組みにも挑戦していきます。そして、紙資料の電子化や 産廃材のリサイクル推奨といった環境への配慮にも取り組み、SDGsを達成するため尽力致します。

取り組みと目標

経　　済

・先端設備を導入し、作業効率の改善と生産性の向上に取り組む
　　↓
・経営指標の目標付加価値額10%の伸び率向上
（2030年7月までに）



社　　会

・社員を対象に、資格や職業的スキルを学ぶ機会を創出し、勤労意欲の向上に取り組む
　　↓
・全社員のフォークリフト等現場作業に必要な公的免許取得
・全社員の3DCAD等設計作業に必要な職業スキル習得
（2030年7月までに）

環　　境

・社内デジタル化を推進し、紙資源の削減に取り組む
・生産工程で発生する端材のリサイクル推奨に取り組む
　　↓
・社内の紙資料の電子化（2030年までに50%削減）
・端材のリサイクル化（2022年0%→2030年20%）